



採血のみで簡単に検査できます

血液
オプション
検査

脳梗塞 心筋梗塞は ある日突然発症します



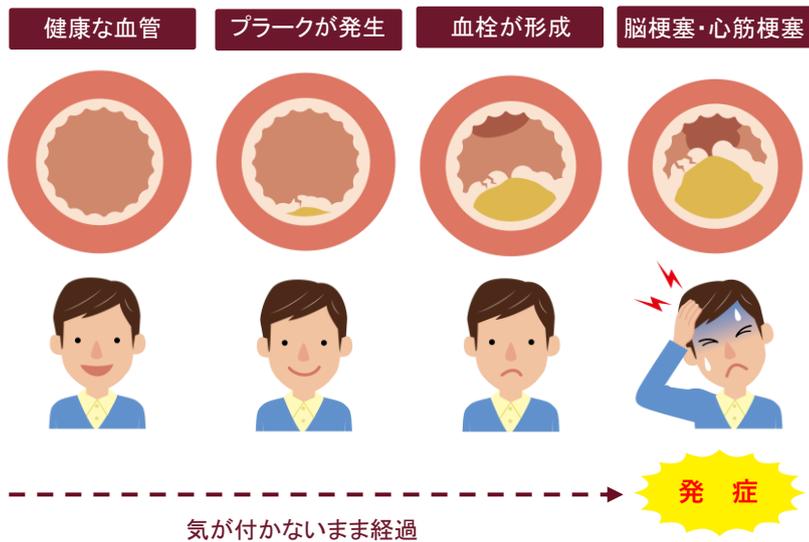
脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準。
「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。

脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査

LOX-index[®] [ロックス・インデックス]

本当は怖い動脈硬化

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞や心筋梗塞を発症します。



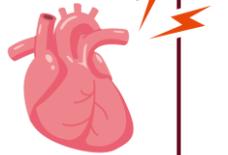
脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患
年間「約15万人」が発症

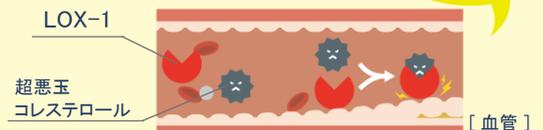


生活習慣を改善し、
早期に予防することが大切！

LOX-index[®] [ロックスインデックス] どうして将来リスクが分かるの？

採血のみの
簡単検査！

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール [酸化変性LDL] と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる [LOX-1] というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度(リスク)を予測いたします。



検査料金：14,300円 (税込)

Q&A

よくあるご質問

このような方におすすめします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っている、もしくは吸っていた
- 定期的な運動をしていない



Q. 検査に食事制限などはありますか？

制限はありません。
食前や食後に影響なく受検いただけます。

Q. 実際に脳梗塞になっているか分かりますか？

いいえ。実際に脳梗塞になっているかどうかを見ているのではなく、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかを調べるための検査です。

Q. 検査は一度だけ受ければよいの？

採血した時点の体質を見るものとなりますので、年に一度程度、健診や人間ドックに併せてのご受検をおすすめします。

Q. 検査結果が悪かった場合は？

検査レポートのアドバイスに従って生活習慣などの見直しを行うことをお勧め致します。必要に応じて血管の硬さやつまり具合を調べる検査の受検もおすすめします。

◆検査結果サンプル（解説資料付き）

発症リスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。

検査結果
LOX-index®
今日の実測値 **736**

あなたの結果と同等の方は
低リスク群に分類されます。

（各）リスクの分類について
本検査では日本人男性20歳を基準とした1年間の発症リスクを算出しています。発症リスクが低い（LOX-index®値が低い）ほど発症リスクが低いと判断されます。

日本人男性20歳を基準とした1年間の発症リスクから、（各）リスクの分類が「リスク」以上の場合は20歳に比べて発症リスクが約2倍高くなる可能性があります。発症リスクが低い（LOX-index®値が低い）ほど発症リスクが低いと判断されます。

発症リスクが低い（LOX-index®値が低い）ほど発症リスクが低いと判断されます。発症リスクが低い（LOX-index®値が低い）ほど発症リスクが低いと判断されます。

※本検査は、発症リスクを算出するための検査です。発症リスクを算出するための検査です。発症リスクを算出するための検査です。

過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。

個別測定値
SLOX-1 1年間の検査値
320 SLOX-1の数値は前回と比べて減少しております。

検査値は、特に定期的に検診を受けて頂く事で、高血圧や高脂血症の改善、ストレスの軽減などにより、発症リスクを低下させる事ができます。

SLOX-1とは
LOX-1は血液中の酸化ストレスを測定する指標です。検査値が高いほど、酸化ストレスが高くなり、発症リスクが高くなります。SLOX-1の数値が低いほど、酸化ストレスが低くなり、発症リスクが低くなります。

LAB 1年間の検査値
2.3 LABの数値が前回と比べて減少しております。

検査値は、特に定期的に検診を受けて頂く事で、高血圧や高脂血症の改善、ストレスの軽減などにより、発症リスクを低下させる事ができます。

LABとは
LABは血液中の酸化ストレスを測定する指標です。検査値が高いほど、酸化ストレスが高くなり、発症リスクが高くなります。LABの数値が低いほど、酸化ストレスが低くなり、発症リスクが低くなります。

LOX-index® について詳しい情報はこちらから
http://www.lox-index.com/

生活習慣改善のためのアドバイス冊子つき

報告書の見方
検査結果を分かりやすく解説した報告書が送付されます。検査結果を分かりやすく解説した報告書が送付されます。

検査結果が良かった方
LABの数値が低い方は、体内の酸化ストレスが低い傾向があります。

LAB (総脂質コントロール) を改善するために
基礎疾患の治療を怠りません。基礎疾患の治療を怠りません。基礎疾患の治療を怠りません。

生活習慣改善を含む食生活も継続的に取りましょう。生活習慣改善を含む食生活も継続的に取りましょう。生活習慣改善を含む食生活も継続的に取りましょう。

酸化ストレスを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。酸化ストレスを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。酸化ストレスを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。

発症リスクを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。発症リスクを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。発症リスクを低く保つための生活習慣も継続的に取りましょう。

◆予約に関するお問い合わせ

社会福祉法人 北海道社会事業協会小樽病院

小樽協会病院

TEL 0134-23-6234

(医事課健診係)

◆検査に関するお問い合わせ

PreMedica

株式会社プリメディカ

フリーダイヤル **0120-39-5119**

受付時間：月～金 10:00～18:00 祝日除く

<検査に関する注意点>

- ※ 妊娠中は受検を控えてください。（妊娠中、出産後3ヶ月以内の方は検査数値が高く出る傾向があります。）
- ※ リウマチ、熱がある場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。
- ※ 脂質異常症治療薬、抗血小板薬、降圧薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。